

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ベノム・イーエックスジェイ	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	△RG 0.034	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：ベノム・イーエックスジェイ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：ブラック・ベノム

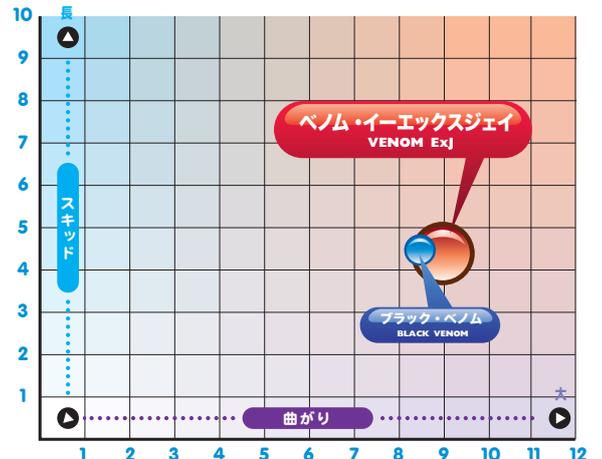
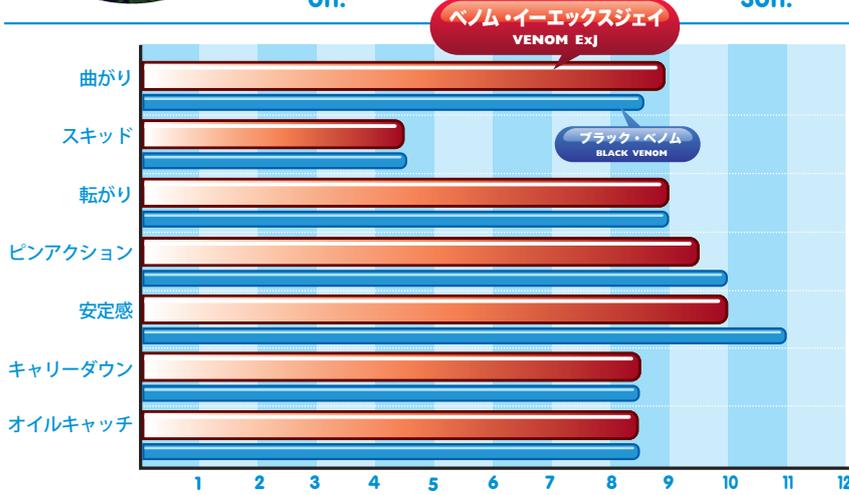
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

EJタケットはPBAで2024年開幕から立て続けにタイトルを奪取し、MOTIVにEJタケットありと言われるほどその実力を発揮しています。そんな彼の功績と2023年プレーヤー・オブ・ザ・イヤー受賞を称え、彼の名を冠にしたボールが作成販売されます。それがこのVENOM ExJです。

VENOMの象徴はGear Coreで、このコアはMOTIVの中では最も汎用性が高く、様々な用途に使用されています。オリジナルのVENOM SHOCKではTurmoilカバーストックを搭載し、ミディアムドライのレーンに最適なスペックでした。今回VENOM ExJに搭載するTurmoil MXC Solid Reactiveカバーストックは、Turmoilカバーストックでもデラマックス添加剤を使用したFORGE FLAREや、EVOKEのMXCテクノロジーを採用しつつ、通常のTurmoilカバーよりオイルに対しての安定感を増しているのが特徴です。それによりVENOM SHOCKよりも高濃度のオイルに対応できるアップグレードと、ベンチマーク的な役割で使用できるように調整されたところがVENOM ExJの役割とも言えるでしょう。今までのVENOMとの違いは、VENOM SHOCKは走りを基調に先の動きをを求めるスペックだったのに対し、VENOM ExJはカバーストックを強化し、オイルに対しての安定感を強化させたため、奥の動きというよりはオイルに対しての安定感を重要視しているところです。VENOM SHOCKほどバックエンドの動きにメリハリ感はないものの、スムーズにしっかりと曲がるイメージは感じていただけるでしょう。

このVENOM ExJは世界でも数量限定販売の為、日本国内の入荷数はごくわずかです。お求めの方はお早目のオーダーが必要です。

特記事項

VENOM ExJはVENOM SHOCKよりもオイルに対しての安定感を求め、メリハリ感よりもスムーズで、しっかりと曲がるイメージを持たれるでしょう。